



# Press release

2023 年 8 月 14 日

## アクサダイレクト生命、2023 年度第 1 四半期の業績を発表

アクサダイレクト生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO:田中勇二郎)は、日本会計基準に基づく 2023 年度第 1 四半期(2023 年 4 月 1 日~2023 年 6 月 30 日)の業績を発表しました。

### 収入指標

- ・ 保険料等収入は、前年同期比 2.5%増の 3,086 百万円となりました。

### 収益指標

- ・ 基礎利益は、前年同期比 61 百万円増の △145 百万円となりました。
- ・ 当期純損失は、前年同期比 46 百万円減の △108 百万円となりました。

### 財務基盤

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、前年度末比 70.9 ポイント減の 2,770.4%と、十分に高い健全性を確保しております。

#### アクサダイレクト生命について

アクサダイレクト生命は、2008 年 4 月より営業を開始したアクサのメンバーカンパニーです。アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社傘下における主にダイレクトビジネスを担う生命保険会社として、アクサ生命、アクサ損害保険と相互に連携し、シンプルで合理的かつ手頃な保険商品、デジタル技術を活用した便利で革新的なサービスをご提供しています。お客さまがいつでもどこでも安心してご契約いただけるよう、様々なタッチポイントで保険選びをサポートしています。

#### アクサグループについて

アクサは世界 51 の国と地域で 145,000 人の従業員を擁し、9,300 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2022 年の売上は 1,023 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは 73 億ユーロ、2022 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 9,324 億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

\*アクサグループの数値は 2022 年 1 月~12 月の業績です。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

アクサダイレクト生命保険株式会社  
経営企画部

TEL : 03-5210-1533

<https://www.axa-direct-life.co.jp/>

## 2023年度第1四半期報告

アクサダイレクト生命保険株式会社（代表取締役社長兼CEO 田中 勇二郎）の  
2023年度第1四半期（4月1日～6月30日）の業績は添付のとおりです。

### <目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	2頁
3. 四半期貸借対照表	……	3頁
4. 四半期損益計算書	……	4頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	6頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	7頁
7. 特別勘定の状況	……	7頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	7頁

以上

---

お問い合わせは、次にお願いたします。

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度 末比	前年度 末比		
個 人 保 険	225	8,317	227	100.6	8,296	99.7
個人年金保険	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度 第1四半期累計期間				2023年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加			
個 人 保 険	9	230	230	-	5	56.4	135	58.8	135	-
個人年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### (2) 年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末	
		前年度 末比	前年度 末比
個 人 保 険	9,322	9,375	100.6
個人年金保険	-	-	-
合 計	9,322	9,375	100.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	6,039	6,107	101.1

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度 第1四半期 累計期間	2023年度 第1四半期 累計期間	前年 同期比
個 人 保 険	397	222	56.0
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	397	222	56.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	317	183	57.6

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	5,132	29.8	2,992	18.6
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	-	-	-	-
貸 付 金	-	-	-	-
不 動 産	53	0.3	52	0.3
繰 延 税 金 資 産	235	1.4	241	1.5
そ の 他	11,794	68.5	12,773	79.5
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-
合 計	17,216	100.0	16,059	100.0

### （2）有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

該当する事項はありません。

### （3）金銭の信託の時価情報

該当する事項はありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第1四半期会計期間末 (2023年6月30日現在)
		金 額	金 額
( 資 産 の 部 )			
現 金 及 び 預 貯 金		5,132	2,992
有 形 固 定 資 産		153	143
無 形 固 定 資 産		1,526	1,548
再 保 険 貸		9,719	10,654
そ の 他 資 産		449	479
繰 延 税 金 資 産		235	241
資 産 の 部 合 計		17,216	16,059
( 負 債 の 部 )			
保 険 契 約 準 備 金		11,483	11,928
支 払 備 金		360	364
責 任 準 備 金		11,123	11,563
代 理 店 借		90	88
再 保 険 借		800	133
そ の 他 負 債		1,429	605
未 払 法 人 税 等		765	0
資 産 除 去 債 務		36	36
そ の 他 の 負 債		627	568
役 員 退 職 慰 労 引 当 金		8	9
価 格 変 動 準 備 金		0	0
負 債 の 部 合 計		13,813	12,766
( 純 資 産 の 部 )			
資 本 金		11,500	11,500
資 本 剰 余 金		10,340	10,340
資 本 準 備 金		10,340	10,340
利 益 剰 余 金		△ 18,438	△ 18,547
そ の 他 利 益 剰 余 金		△ 18,438	△ 18,547
繰 越 利 益 剰 余 金		△ 18,438	△ 18,547
株 主 資 本 合 計		3,402	3,293
純 資 産 の 部 合 計		3,402	3,293
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		17,216	16,059

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目 \ 期 別	2022年度 第1四半期累計期間 〔2022年4月 1日から 2022年6月30日まで〕	2023年度 第1四半期累計期間 〔2023年4月 1日から 2023年6月30日まで〕
	金 額	金 額
経 常 収 益	3,112	3,088
保 険 料 等 収 入	3,010	3,086
（うち保険料）	( 2,205 )	( 2,402 )
そ の 他 経 常 収 益	101	2
経 常 費 用	3,316	3,232
保 険 金 等 支 払 金	1,497	1,689
（うち保険金）	( 271 )	( 149 )
（うち年金）	( 17 )	( 17 )
（うち給付金）	( 535 )	( 432 )
（うち解約返戻金）	( 37 )	( 36 )
（うちその他返戻金）	( - )	( 0 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	475	444
支 払 備 金 繰 入 額	-	3
責 任 準 備 金 繰 入 額	475	440
資 産 運 用 費 用	0	0
（うち支払利息）	( 0 )	( 0 )
事 業 費	1,269	982
そ の 他 経 常 費 用	73	115
経 常 損 失 ( △ )	△ 203	△ 143
特 別 損 失	2	-
固 定 資 産 等 処 分 損	2	-
税 引 前 四 半 期 純 損 失 ( △ )	△ 206	△ 143
法 人 税 及 び 住 民 税	△ 59	△ 28
法 人 税 等 調 整 額	8	△ 5
法 人 税 等 合 計	△ 51	△ 34
四 半 期 純 損 失 ( △ )	△ 154	△ 108

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

### 2023年度第1四半期会計期間末

#### 1. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	11,500	10,340	△18,438	—	3,402
当第1四半期会計期間末 までの変動額					
新株の発行	—	—	—	—	—
四半期純損失(△)			△108		△108
当第1四半期会計期間末 までの変動額合計	—	—	△108	—	△108
当第1四半期会計期間末 残高	11,500	10,340	△18,547	—	3,293

#### 2. 重要な後発事象

当社の親会社であるアクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社（以下「アクサ・ホールディングス・ジャパン」）は、2023年7月27日開催のエグゼクティブ・コミッティにおいて、当社とアクサ・ホールディングス・ジャパンの100%子会社であるアクサ生命保険株式会社（以下、「アクサ生命」）の合併を監督当局の認可を前提として、2024年4月1日付で実施することを決議しました。合併後の存続会社はアクサ生命となります。

##### (1) 合併の目的

- ・ガバナンスのシンプル化、収益性の向上及び財務基盤のさらなる強化
- ・両社が有するノウハウの活用を通じて、より良い商品やサービス、アドバイスの提供によるお客さまの体験価値の向上

##### (2) 合併方式

アクサ生命を存続会社とする吸収合併方式

##### (3) 合併に係る割当内容

アクサ・ホールディングス・ジャパン 100%子会社同士の合併であるため、合併比率の取り決めはありません。

##### (4) 合併後の状況

合併に際して、両社のご契約者のご契約条件、付帯サービス内容等に変更はなく、各種お手続きやお問い合わせなどのサービスは継続してご利用いただけます。

##### (5) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定です。

## 注記事項

(四半期損益計算書関係)

### 2023年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は23円88銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△ 207	△ 145
キャピタル収益	-	-
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	-	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	-	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	-	-
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△ 207	△ 145
臨時収益	3	2
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	3	2
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	-	-
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	-	-
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	3	2
経常利益 A + B + C	△ 203	△ 143

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	6,486	6,377
資本金等	3,402	3,293
価格変動準備金	0	0
危険準備金	406	404
一般貸倒引当金	-	-
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	-	-
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,676	2,678
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額	456	460
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額	254	252
第三分野保険の保険リスク相当額	148	148
予定利率リスク相当額	0	0
最低保証リスク相当額	-	-
資産運用リスク相当額	173	186
経営管理リスク相当額	17	17
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)}$	2,841.3 %	2,770.4 %

## 7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。